会期中の特典

- **観覧料相互割引**
  期間中、受付で5館いずれかの入場半券をご提示いただくと、団体割引料金にてご観覧いただけます。
- **スタンプラリー**
  共同展開催5館を巡り、特産品やオリジナルグッズをあてよう！ 5館制覇でもれなく「完走記念品」を その場でプレゼント！
  さらに抽選で「MRオリジナルグッズ（5名様）」または「5 館グッズセット（5名様）」を差し上げます。

イベントカレンダー

有島記念館

7月14日(日)	14:00～	能登谷安紀子ヴァイオリンリサイタル 出演：能登谷安紀子さん（ヴァイオリン）、友清祐子さん（ピアノ）
7月27日(土)	13:00～	藤倉英幸による「はり絵教室」 講師：藤倉英幸さん（イラストレーター） 要申込（多数の場合は抽選）要材料費
8月31日(土)	13:00～	歌とピアノのコンサート 出演：河口しほりさん（ソプラノ）、浅沼恵輔さん（ピアノ）
9月21日(土)	13:00～	秋の有島記念館コンサート 出演：アンサンブルパシフィックノース

※会期中には上記以外の事業も開催予定です。詳細が決まり次第、有島記念館公式ホームページに掲載します。

小川原脩記念美術館
Shu Ogawara Museum of Art

7月13日(土)	14:00～15:00	ミュージアム・コンサート「オカリナ日和（ぴより）」 出演：椎名春奈さん（オカリナ）、松岡亜弥子さん（ピアノ） 会場：小川原脩記念美術館ロビー（参加無料・申込み不要）
8月3日(土)・4日(日)		くっちゃんじゃが祭り協賛「ご来館の方にオリジナルグッズプレゼント」

西村計雄記念美術館
Musée Kéou Nishimura

7月27日(土)	10:00～12:00	トライアート「なが～い絵」に挑戦！（要申込）
8月3日(土)	13:00～15:30	開館20周年記念トライアート「世界一大きな絵 2020」に挑戦！
8月11日(日)	19:00～20:30	トライアート「星空観察」に挑戦！（要申込）

木田金次郎美術館
KIDA KINJIRO MUSEUM OF ART

7月13日(土)	14:00	第25回木田金次郎生誕祭　スライドショー「東京の木田金次郎」
8月1日(木)	13:30～15:30	夏休みワークショップ「気分よく「エイッ」と書いてみよう」（参加無料・要申込・定員20名）
8月24日(土)	18:30～20:00	夏のナイトオープン
9月14日(土)	13:00～16:30	美術館講座 第３回「有島再会バスツアー」（参加無料・要観覧料・定員30名）

しりべしミュージアムロードコンサート

タイトル：「室内楽の魅力～世界の四季より」 出演：北濱侑樹さん（フルート）、中倫子さん（ヴァイオリン）、小笠原いづみさん（コントラバス）

9月7日(土)	11:00～11:40	小川原脩記念美術館
	15:00～15:40	有島記念館
	19:00～19:40	木田金次郎美術館
9月8日(日)	11:00～11:40	一般財団法人荒井記念美術館
	15:00～15:40	西村計雄記念美術館　会場：特別展示室

主催/しりべしミュージアムロードコンサート実行委員会［各実施館・（公財）道銀文化財団］　後援/北海道銀行

しりべしミュージアムロード共同展

晴れ ときどき曇り、ところにより雪

2019年7月13日（土）～9月23日（月）

動かない雲はなく、晴天はたちまち曇りになることもあります。
そして、やまない雨や雪はありません。
このように天気は絶えず「うつろい」をみせます。
作家は、刻々と変化するそのうつろいに心惹かれ、作品に描き込んできました。
今回の共同展で紹介する作品は、「晴れ ときどき曇り、ところにより雪」の予報です。
しかし雨具は必要ありません。
魅力あふれる作品に出会う心の準備だけをしておでかけください！

〈ピカソの天気〉荒井記念美術館
〈雪、雪、雪〉有島記念館
〈青空！〉小川原脩記念美術館
〈雲のある風景〉木田金次郎美術館
〈こちら、荒れ模様です〉西村計雄記念美術館

［しりべしミュージアムロードとは？］
北海道後志管内の４町に点在する５つの美術館・文学館を結ぶ「しりべしミュージアムロード」。地域ゆかりの芸術家をテーマとした個性あふれる施設を、山から田園、海へといたる変化に富んだ景観とともに楽しむことができるドライブコースとして親しまれています。
加盟館：一般財団法人荒井記念美術館、有島記念館、小川原脩記念美術館、木田金次郎美術館、西村計雄記念美術館

主　催：一般財団法人荒井記念美術館、有島記念館、小川原脩記念美術館、木田金次郎美術館、西村計雄記念美術館
後　援：公益財団法人道銀文化財団、しりべしミュージアムロード推進協議会、後志学芸員連絡協議会
撮影地：岩内港（木田金次郎美術館より徒歩１分）　撮影：千葉宣和

西村計雄記念美術館 「こちら、荒れ模様です」
Musée Kéou Nishimura

西村計雄「あらし」1947年

天気は移ろい変わるもの。朝はすっきり晴れたと思えば、昼からは暗雲が立ち込め、夜にはげば風吹きすさぶ風となる日も、年に数日はあるでしょう。本展では、そんな「荒れ模様」の天気に着目。嵐などの悪天候の様子や、荒々しいタッチ・色使いで描かれた作品をご紹介します。

【同時開催】
夏から秋の展覧会「展示作品人気アンケート展」9月23日(月)まで
会場：常設展示室

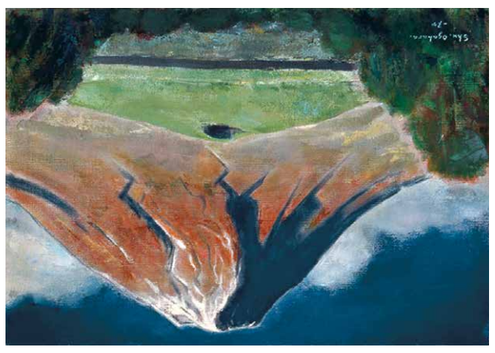
［所 在 地］〒048-2202　北海道岩内郡共和町南幌似143-2
［T E L］0135-71-2525
［U R L］http://www.musee-nishimura.jp/
［開館時間］9:00～17:00（入館16:30まで）
［休 館 日］月曜日（祝日の場合は翌日）
［入 館 料］一般500（400）円／高校生200（150）円／
小中学生100（80）円 ※（ ）内は10名以上の団体料金
［交　　通］〈JR〉函館本線小沢駅下車／バスまたはタクシー10分

小川原脩記念美術館 「青空！」
Shu Ogawara Museum of Art

ミュージアムロードの作家たちは、その時どき、あちらこちらで、出会った空を、様ざまな思いをこめて描いてきました。海辺の夏空、高原の澄み渡った空、田園のうららかな晴天…出会う場所それぞれに、いろいろな青空があります。
温かな日差し、青空を流れる雲、颯爽と吹く風を感じて、さあ描かれた空の下へ出発です。天気の良い日も悪い日も、ここでは青空に出会えます。

【同時開催】常設展「小川原脩展　私の中の原風景」
8月4日(日)まで
開館20周年記念特別展「小川原脩の世界」
8月10日(土)～11月10日(日)

［所 在 地］〒044-0006　北海道虻田郡倶知安町北6条東7丁目1
［T E L］0136-21-4141
［U R L］http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/culture-sports/ogawara-museum/
［開館時間］9:00～17:00（入館16:30まで）
［休 館 日］火曜日
［観 覧 料］一般500（400）円／高校生300（200）円／
小中学生100（50）円 ※（ ）内は10名以上の団体料金
［交　　通］〈JR〉函館本線倶知安駅下車徒歩30分
または タクシー10分

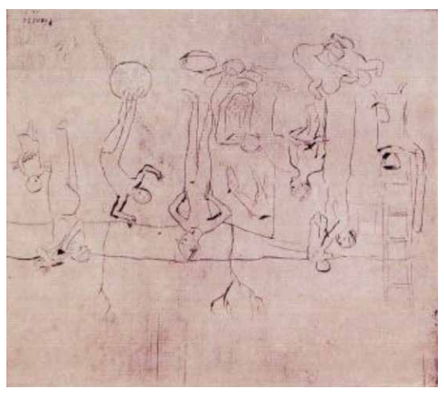


小川原脩「羊蹄山」1974年

荒井記念美術館 「ピカソの天気」
一般財団法人 ARAI MEMORIAL MUSEUM OF ART

私たちのこころは、しばしば天気で表現されます。晴れの日もあれば、曇りの日もあります。そのような変わりやすい天気の下、ピカソは日常のひらめきによって制作を繰り返しました。そのようなピカソの作品には、制作時の「ピカソの天気」が強く反映されています。本展示では、様々に変化する「ピカソの天気」をご紹介します。

【同時開催】
2019年度ピカソ版画常設展Ⅱ「巨匠への道」9月8日(日)まで
2019年度ピカソ版画常設展Ⅲ「ピカソと動物たち」9月11日(水)～11月10日(日)



パブロ・ピカソ「サルタンバンク」1905年

［所 在 地］〒045-0024　北海道岩内郡岩内町野束505
［T E L］0135-63-1111
［U R L］art@iwanai-h.com
［開館時間］9:00～17:00（入館16:30まで）
［休 館 日］月曜日（祝日の場合は翌日）
※臨時休館：7月16日(火)、8月20日(火)、9月10日(火)
［入 館 料］一般1,000（900）円／大高生700（600）円／
小中生400（300）円
※（ ）内は10名以上の団体割引及び各種割引
［交　　通］〈バス〉中央バス岩内ターミナル下車タクシー15分

有島記念館 「雪、雪、雪」

［所 在 地］〒048-1531　北海道虻田郡二セコ町字有島57番地
［T E L］0136-44-3245
［U R L］https://www.town.niseko.lg.jp/arishima_museum
［開館時間］9:00～17:00（入館16:30まで）
［休 館 日］月曜日（祝日の場合は翌日）
［観 覧 料］一般500（400）円／高校生100円中学生以下と二セコ町在住の65歳以上は無料
※（ ）内は10名以上の団体及び各種割引
［交　　通］〈JR〉函館本線二セコ駅下車徒歩30分または タクシー5分

雪という「白い絵の具」で塗りつぶされてしまう北海道の冬。しかし、よくみるとその風景には多彩な表情があることに気づかされます。本展では、イラストレーター・藤倉英幸が描く北海道の冬の風景とともに、藤倉が「はり絵」技法に転向するきっかけとなった版画家・斎藤清の「会津の冬」シリーズもあわせて紹介します。【この展示は「夏の藤倉英幸展Part3」との共同企画として開催します】

藤倉英幸「雲のわく丘」2008年

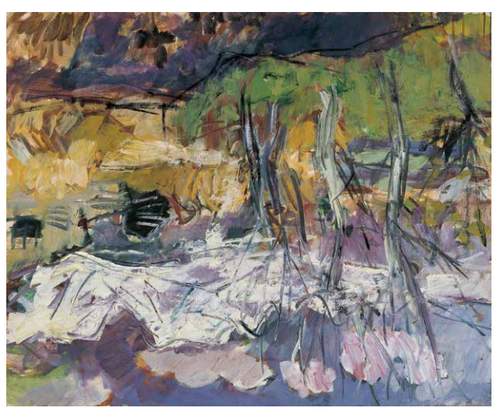
【同時開催】
「夏の藤倉英幸展Part 3 ―藤倉はり絵の原点・斎藤清の版画とともに」
7月13日(土)～10月6日(日)まで

木田金次郎美術館 「雲のある風景」
KIDA KINJIRO MUSEUM OF ART

木田金次郎は、雲ひとつない青空を描いておりません。天気予報の世界では、雲が空全体の7割を占めるまでは「晴れ」ということですが、木田が描く風景には、必ず空に雲が描かれています。
それでは、後志の作家たちは、空をどう表現しているでしょうか。本展では木田金次郎・西村計雄・小川原脩・山岸正巳・藤倉英幸の作品から「雲」に焦点をあてて紹介します。

【同時開催】
開館25周年記念特別展示「東京の木田金次郎」11月4日(月)まで

［所 在 地］〒045-0003　北海道岩内郡岩内町字万代51-3
［T E L］0135-63-2221
［U R L］http://www.kidakinjiro.com/
［開館時間］10:00～18:00（入館17:30まで）
［休 館 日］月曜日（祝日の場合は翌日）但し8月12日は開館します。
［観 覧 料］一般500（400）円／高校生200（150）円／
小中学生100（80）円
※（ ）内は10名以上の団体料金・リピーター割引・JAF割引
［交　　通］〈バス〉中央バス岩内ターミナル車　徒歩1分



木田金次郎「春のニセコ連山」1960年頃